

Senriyama

千里山建築会会報

第 22 号 2010 年 2 月 20 日発行

千里山建築会

〒 564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35
関西大学 環境都市工学部 建築学科内

TEL : 06-6368-1121 (代表)

FAX : 06-6368-0093 (建築学科共通)

Contents

□ 会長挨拶

□ 学内の話題

・ 教室だより

・ 関大千里山キャンパス *Then and Now*

□ 事務局から

・ スプリングフェスティバル懇親会

・ 事業、会計報告

・ 事務局からのお願い

会長挨拶 // 5期 白崎 清一

最近、関西大学の活躍がスポーツの世界で目立っています。ご存知の男子フィギュアスケートでは、高橋君や織田君は冬季オリンピックに出場します。そして、アメリカンフットボール部は甲子園ボウルで法政大学を破り、学生日本一となりました。私も、甲子園に行き、初めて生の試合を観戦し、大いに感動させてもらいました。そのRBの藤森裕人君は最優秀選手に選ばれましたが、彼は建築学科の3年生です。

そんな後輩達の活躍はスポーツに限らず、建築学科を卒業された多くの方々が多分野で活躍されています。ただ残念なのは、「関西大学」というコアが未だに形成されていないという現状です。もちろん千里山建築会がその役割を果たすべき主旨のもと同窓会組織として存在していますが、いまだに十分な活動や成果をあげられずにいます。

建築学科は、今春 40 期目の卒業生を世に送ります。千里山建築会も 4,600 名を超える会員数になっています。私は、第 7 代目の会長としてまもなく任期を終えようとしています。組織の活性化を課題にあげながら、自ら行動を起こすことができなかつたと反省しています。当会のホームページの活用を検討しましたが、双方向の情報交換には制約が多く、管理しにくいようです。それでも前回断念した名簿は、今回学内の先生方のご協力を得て発行することとなりました。個人情報保護に配慮したため、情報交換のツールとしては不十分かも知れませんがご了承下さい。

この大きな会員数をもつ同窓会組織として、会

員相互に交流や情報交換ができてこそ会の存在意義も高まり、この会に魅力を感じた会員が自然に同窓生に声をかけ仲間を増やしながら活動すれば、いつのまにか千里山建築会はより強い基盤を築けているはず。そこでこれからの千里山建築会は、会員自らが自主的に活動できる機会をサポートしてゆくことが大切だと考えます。次期会長や幹事を初め、会員の皆様でも、熱意をもって企画を持ち寄っていただきたいものです。幸いに今の世の中では、取り上げたいテーマは沢山ありますし、建築業界の広がりの中で、自分の抱えている課題や興味は多種多様です。まずは、一緒になって雑談から意見交換へ、面白いテーマを見つけて勉強会やプロジェクトチームを立ち上げてはいかがでしょうか。できれば先生方からアドバイスをいただいたり、在学生を巻き込んで活動するのもよいと思います。いろいろな種をまいてゆくことが、母校と自分たちの将来のためになると確信しています。旧交を温め、新たな一步を踏み出すために、4月29日(木・祝)の総会へ皆様お集まり下さい。



【千里山建築会総会の日程】

日時：平成 22 年 4 月 29 日(木・昭和の日)

13 : 00 ~ 16 : 00

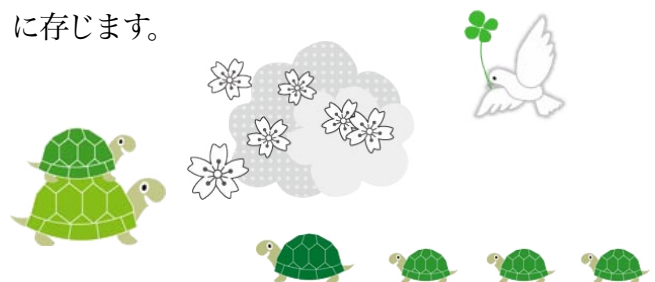
場所：関西大学 100 周年記念会館

建設業界も非常に厳しい状況に置かれている今日この頃ですが、千里山建築会の会員諸氏におかれましては多方面でご活躍されていることと拝察致します。日本漢字能力検定協会が主催する2009年の漢字は「新」になりました。一時期を除き、戦後長く続いた自民党政権から民主党新政権が昨年9月に誕生しました。また、新型インフルエンザはこの会報が皆様のお手元に届く頃にもまだ猛威を振るっているのではないのでしょうか。このインフルエンザのおかげで、入試や父母懇談会などを含め、大学の教職員も大きな苦勞を余儀なくさせられました。関大では、昨年7月に学長選挙があり、第40代学長に都市システム工学科の楠見晴重教授が選出され、工学部開設50年を経て理工系から初めて学長が選出されました。また、本年4月には高槻駅前と堺市にそれぞれ「社会安全学部」「人間健康学部」の2つの新学部や関大では初めての小学校が開設される予定になっています。一方、スポーツの分野で記憶に新しいところでは、関大のアメリカンフットボール部が強豪ひしめく関西リーグで全勝優勝し、勢いに乗って62年ぶりに甲子園ボウルも制して大学日本一になりました。年間最優秀選手として建築学科3年の藤森裕人君が選ばれ、ミルズ杯も獲得しました。このように関大においても新たな出来事が数多くあり、「新」という漢字はまさに的を射たものになっているように感じます。

さて、建築学科の近況ですが、学部再編により学科定員が減少したにもかかわらず、建築学科の志願者はかなり増加し、理工系学部のなかでも以前にも増して入学が難しい学科となっています。一方、出口に関しては、旧工学部の最後の学生である4年生の就職内定状況が昨年12月中旬時点で90%強となっており、この数字は昨年より7%減とのことですが、他と比較してかなり健闘しているように思われます。理工系学部の再編で3

つの新学部ができて今年で3年目ですが、2010年度はいよいよ完成年度となり新カリキュラムで入学した学生が4年生となって、工学部の名称は次第に消えて行くこととなります。人事の関係では、2009年4月1日付けで、末包(すえかね)伸吾先生が神戸大学より教授として着任され、建築計画、建築設計の分野で熱心に学生の指導にあたられています。また、昨年4月からの定年延長制度の変更により、八尾眞太郎先生がご退職になられ、同時に名誉教授になられましたが、引き続き特別契約教授として来年度いっぱいまで学生の指導にご尽力されることになっています。亀谷義浩先生が2009年度の1年間、イギリスに在外研究員として赴任されていますが、研鑽を積み大大きく成長されて戻って来られることを期待しています。施設面では、2008年度に3号館が新しくできた関係で、教授会等を行っていた6階集会室が教員個室や研究室に転用され、建築学科の面積がかなり増加しましたことも付け加えておきます。

第40期の卒業生が今年4月に社会へ出て行きますが、千里山建築会は既に4000人を超える所帯となっています。千里山建築会の運営は、数少ないOBの方々がボランティアでやっているのが実情で、会員諸氏の更なるご支援・ご指導を頂ければ非常に有り難く思います。今年は4年に一度の総会が開催される年にあたりますが、ここ数年ほどの間に千里山キャンパスは大きく様変わりしています。4月29日の総会には是非千里山まで足をお運び頂き、旧交を深めて頂ければ幸いです。



千里山キャンパス Then and Now



昭和 38年（1963 年）頃の航空写真。中央のグラウンド、段々畑が懐かしい。円神館、第 4 学舎 2 号館講義棟、実験場は姿を現しているが、研究棟はまだない。



生協
オレンジ・ルーム



旧正門
この正門を知らない卒業生も増えました。



研究棟竣工時



講義棟（90 年代）



（現在）

幸か不幸か、理工系学舎には懐かしい思い出が甦る雰囲気があります。



シースルー・トイレも健在。

現在のキャンパス風景。
緑が美しい夏のキャンパス。
店が変わり、しゃれた関大生が増えても、雰囲気は変わらない関大前通りです。



社会学部（80 年代？）
そういえば、いろいろなスローガンが書かれていた時代もありました。



2つの円形図書館は、博物館と IT センターに。



事務局から

スプリングフェスティバル懇親会 //18期 橋寺 知子

平成 21 年 4 月 5 日、千里山キャンパスではスプリングフェスティバルが開催されました。千里山建築会でも建築学科会議室にささやかな懇親の場を設け同窓生の交流の場としました。



今回は、2009 年 1 月に『近代建築 世界一周』を上梓された桜本将樹さん(23 期)に、講演をお願いしました。この著作は、桜本さんが 2002 年 11 月から 1 年をかけて世界中の近代建築を訪ねた旅の成果で、101 の珠玉の近現代建築が豊富な写真によって紹介されています。講演では美しい写真と共に、現地に立たなければ感じ取れなかったであろう思いや旅の苦労話を披露していただきました。桜本さんの「近代建築への愛、建築への情熱」がヒシヒシと感じられ、日頃、教壇から近代建築史を語っている筆者は、知識としての歴史と共に、この造形の魅力や迫力を伝えなければ...と改めて思いました。



桜本将樹『近代建築世界一周』
(2009 年 1 月、ADP、¥2200+ 税)

平成 22 年度はスプリングフェスティバルでの懇親会は実施しませんが、4 月 29 日(昭和の日)開催の千里山建築会総会および懇親会にふるってご参加下さい。新緑の美しい千里山キャンパスに、ぜひお集まり下さい。

事業、会計報告

平成 20 年度会計報告 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

収入の部		支出の部	
繰越金	2,077,160	卒業記念写真代	86,800
スプリングフェスティバル会費	18,000	スプリングフェスティバル	28,500
会員入会費	103,000	写真発送アルバイト	6,000
銀行利息	873	写真発送費	7,440
		幹事懇談会費	30,000
		繰越金	2,040,293
合 計	2,199,033	合 計	2,199,033

繰越金明細	
郵便定額貯金	1,000,000
郵便普通貯金	330,604
りそな普通預金	592,807
現金	116,882
合 計	2,040,293

平成 20 年度事業報告 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

平成 20 年度に実施した主な事業は次の通りです。

平成 20 年

- 4 月 6 日 第 1 回幹事会開催
スプリングフェスティバル懇親会開催
- 11 月 15 日 第 2 回幹事会開催
- 12 月 18 日 第 3 回幹事会開催

平成 21 年

- 3 月 15 日 会報第 21 号発行、会費納入者に郵送
- 3 月 19 日 卒業式にて新会員勧誘、卒業写真撮影

事務局からのお願い

千里山建築会では学内サーバーにホームページを設けています。イベントのお知らせや会報のカラー版なども掲載しておりますのでぜひご覧下さい。

<http://www.arch.kansai-u.ac.jp/senri2003/index.htm>

同期会やゼミ同窓会を開催されたときは、写真などを添えてそのときの様子などをお知らせ下さい。会報に掲載させていただきます。また、住所や勤務先に変更のあった方は千里山建築会までお知らせ下さい。